

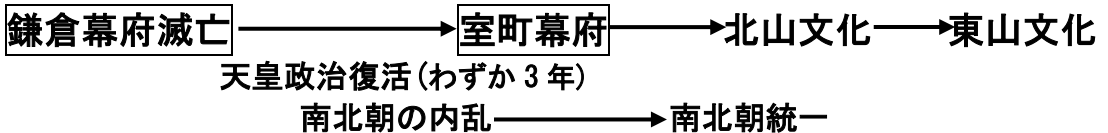
歴史(室町～安土・桃山時代)

旧石器→縄文(新石器)→弥生→古墳→飛鳥→奈良
約3万年前～ 約1万3千年前 BC4～3世紀 3～6世紀 7世紀～ 710年～

→平安→鎌倉→室町→安土・桃山→江戸→明治
794年～ 1185年～ 1334年～ 1568年～ 1600年～ 1868年～

室町時代

1 室町幕府の成立



- (1) 建武の新政…1334年, 後醍醐天皇が行った天皇中心の政治。
※公家を重んじ, 武士に不利益な政治だった。

→ 足利尊氏の挙兵…1335年, 武家政治の復活を目指して, 鎌倉で兵をあげ, 京都に攻め上ったのちの室町幕府を成立させた人物。
天皇側の軍(楠木正成・新田義貞)を破り, 京都を占領。
↓
→ 後醍醐天皇は比叡山(滋賀県)に逃れ, 京都に光明天皇をたてた。

- (2) 南朝・北朝…後醍醐天皇はのちに, 吉野(奈良)にのがれて天皇政治をおこなった。
※南(奈良)と北(京都)に天皇が2人存在した時代が続いた。
これを南北朝時代という。

1338年, 足利尊氏は北朝の天皇(光明天皇)から征夷大將軍に任ぜられ, 京都に幕府を開いた。

- (3) 室町幕府の成立…3代將軍足利義満は1392年に南北朝を合一。
京都の室町に「花の御所」とよばれる邸宅で政治をおこなった。
この幕府を室町幕府とよぶ。

(4) 室町幕府のしくみ

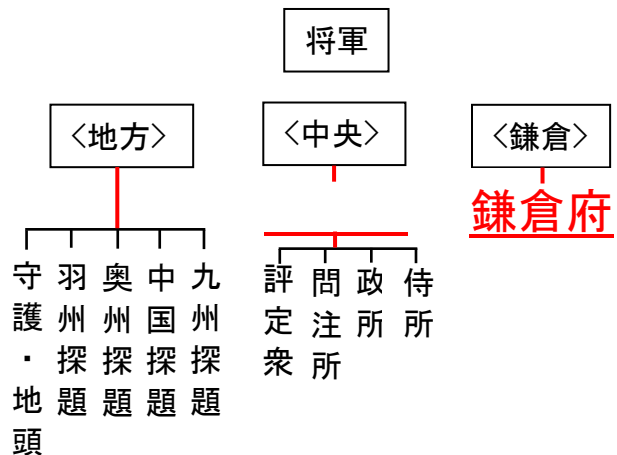
① **管領**：中央(京都)に置かれた鎌倉幕府の執権にかわる政務の職。

- ・ 鎌倉幕府時代と同じく、**侍所**・**政所**・**問注所**が置かれた。
 (軍事・警察) (政務) (裁判所)

長官として、**山名氏**・京極氏・赤松氏・一色氏の有力守護がなったので彼らを**四職**という。

畠山氏・斯波氏・細川氏の3氏が交替でなったので彼らを**三管領**という。
 (足利一門)

② **守護**：関東地方を統治するために設置された機関。(関東 10 か所)



③ **守護大名**：幕府から守護に任命された有力武士で、軍事・警察の職だけでなく、土地(公領)を支配していた大名。
 ※大名の領地を**領国**という。

(5) **日明貿易**…1404年に3代将軍**足利義満**が明(中国)と行った貿易。

※海賊行為を行う**倭寇**との区別をするために、勘合という割札を使用していたので、この貿易の名を**勘合貿易**ともいう。

- ・ 輸入品：銅銭・生糸・絹織物・陶磁器・書画など
- ・ 輸出品：銅・刀剣・硫黄・蒔絵など

才与屋別

くさ屋別

<中国の歴史 4>

飛鳥 奈良 平安 鎌倉 室町	隋	581年～	律(刑罰)と令(政治・税)を制定 皇帝の煬帝が大運河を建設し活性化
	唐	618年～ 907年に	律令 政治で全国を支配 均田制 により、分け与えられる土地(口分田) を分け与えた。
	宋	979年～	日本と貿易をおこなう(日宋 貿易) 儒学が重んじられ、 朱子 学がおこった。 ※身分の秩序を重んじた学問
	元	1271年～	フビライ=ハンが中国全土を統一
	明	1368年～	漢民族が元を追い払い、中国を統一

◆明の文化

- ・漢民族の明で、元の時にはおさえられていた**儒学**が再びさかんになった。
- ・**朱子学**(知)を重んじる中、**陽明学**(心)がおこった。
- ・この時代に、民衆にも親しまれた小説の「西遊記」、「水滸伝」が書かれた。
- ・**銅銭(明銭)**が使用されていた。

◆日明貿易

- ・明の王朝永楽帝は、自国に従う国とだけ貿易する政策をとり、その条件下のもと足利義満は明との貿易をおこなった。

<足利義満>⇒明から日本国王として認められ、明の皇帝に従うという形で貿易を始めた。

日本の成果は…

大きな利益を得て、**堺**(大阪)と**博多**(福岡)が発達した。

<朝鮮の歴史>

高句麗が朝鮮北部⇒ **新羅** ⇒ **高麗** ⇒ **朝鮮王国**が成立
4世紀初め 676年 936年 1392年

☆武将の**李成桂**が侵入してきた倭寇をしずめて、**1392年**に朝鮮を支配した。
※都を漢城(現:ソウル)におき、このころから**ハングル**文字を使用した。

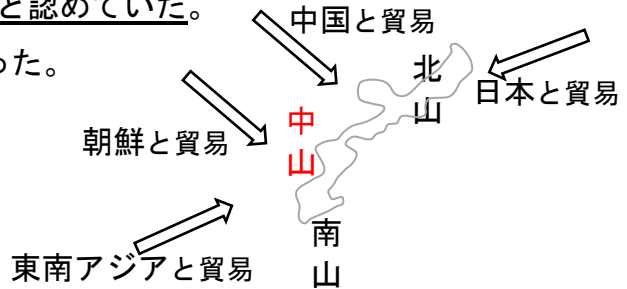
※李成桂の子孫が受け継いだので**李氏朝鮮**ともよばれた。

2 アジアの交流

(1) **琉球王国**…15世紀, 中山の王の**尚氏**が統一し, 首里を本拠地にした。

・室町幕府はこの国を**独立国**と認めていた。

・**明**とも朝貢貿易をおこなった。



朝貢貿易と中心として, 朝鮮・日本・東南アジアを結ぶ貿易をしていた。

この貿易の名前を**中継貿易**という。

(2) **蝦夷地**…北海道の民族は**アイヌ**とよばれ, 彼らの産物(ラッコやアザラシの毛皮)などが近畿地方にも送られてきた。

コシャマインの乱: アイヌ VS 和人

(北海道の先住民) (北海道に移り住んだ本州の人々)

～戦いの流れ～

1. 本州の安東氏(和人)が北海道に移り住んだ。
2. 安東氏(和人)がアイヌに高い利益をもちかけた。
3. 鍛冶屋をしていた和人とアイヌの青年が口論となり, 和人に殺された。
4. 1457年にアイヌ民族が和人に対して反乱を起こした。
5. 1458年に和人がアイヌ民族をしずめた。

3 産業・都市・交通の発達

(1) 農業…稲の品種も改良され, 肥料・灌漑の技術も高まった。

- ① 水田で米の裏作に麦をつくる**二毛作**が西日本から全国各地に広まった。
- ② 牛馬耕が鎌倉時代よりもいっそう広まった。
- ③ 肥料は, 草や木を焼いた灰(草木灰), 草などを田畑にしきこんでくさらせた刈敷, 下肥(人糞尿)や牛馬の糞が使われた。
- ④ 稲の品種が改良され, 各地の気候にあわせて栽培されるようになった。

(2) 商品作物…麻(織物)・楮(紙)・漆(漆器)・荏胡麻(灯油)・藍(染料)

- ① 茶: **京都**の宇治・駿河(**静岡**県)が代表産地となった。
- ② 三河(**愛知**県)などで朝鮮から伝わった**綿**の栽培がさかんになった。
(日朝貿易にて)

(3) 京都特産品…中国(明)の技術を取り入れて高級絹織物の西陣織の基礎がきずかれた。

(4) 手工業…農村の中から手工業者があらわれ、専門の職人になる人が増え始めた。

・座：商工業者や、運輸業者がつくった特権をもった同業組合のこと。この同業組合は有力な寺社などと結びつきが強く保護してもらっていた。※これは鎌倉時代からあったが、室町時代にさらに発達した。

・織物、製紙・陶磁器・刀などの各地の特産物も増えた。

(5) 商業…室町時代には、鎌倉時代からあった定期市(作物や製品を売り買いするための市)が発達した。

① 月3回行われる三齋市から月6回の六齋市が多くなった。

② 商品の輸送がさかんになり、交通も発達し、運輸業者が発達した。

馬借…馬に荷物をのせて運ぶ運送業者。

問丸…港町などで年貢の輸送や保管を取り扱った運送業者。

③ 鎌倉時代に使われた宋銭にかわり、室町時代は明銭(永楽通宝)が流通した。



④ 貨幣経済が発達すると、金融業者が栄えるようになり、土倉や酒屋とよばれる高利貸しがあらわれた。

(6) 都市・交通…商工業・交通の発達で、新しい都市が生まれた。

① 港町：海上交通の要地として、堺(大阪)・博多(福岡)・兵庫が日明貿易で栄えた。

② 自治都市：都市が発達し、住民の力が高まり、自治都市をつくりあげた。

・京都…町衆とよばれる商工業者が力をもち、寄合(村のさまざまなことを話し合う会議)を開き町ににぎわいをもたらした。応仁の乱で荒れて中止となっていた祇園祭も復活させた。

・堺…大きな経済力をもち、武士をやとって武装し、大名から独立して自治を手に入れた。会合衆とよばれる有能な商人たちで運営されていた。

4

一揆と反乱

(1) **惣**…農民たちがつくった村の自治のしくみ。

(責任もって自分たちで運営すること)

戦乱から村を守ることなどから農民たちの団結力が高まった。

① **寄合**：農民たちが村の神社や寺などで村の運営について話し合う会議。

② **惣掟**：農民たちでの話し合いのもとで決められた村の決まりごと

一 寄合を開くことを2度連絡しても出席しない者は、50文の罰金とする。

一 森林の苗木を切った者は、50文の罰金とする。

一 青木の葉や桑の木を切った者は、100文の罰金とする。

1448年 近江国今堀惣(滋賀県八日市)

③ **地侍**：有力な農民から生まれた武力を身につけた武士。

④ **国人**：各地の村落を支配した地方武士。

荘園を管理していた荘官や地頭出身の者が多かった。

(2) **土一揆**…農民・地侍・運送業者が一致団結し、幕府や高利貸しと争った。

(土民とよぶ)

(理由) 1. 年貢を減らしてもらうため。

2. 生活苦の農民たちは借金をし、その利息でさらに苦しめられて借金帳消し(徳政)を求めるため。

① **正長の土一揆**：近江国坂本(滋賀県大津市)で起きた日本初の土一揆。

(内容) 借金苦の馬借(運送業者)たちが、借金帳消しを要求した。

酒屋・土倉や寺院をおそって、借金証文を破りすてて物をうばった。

(高利貸し)

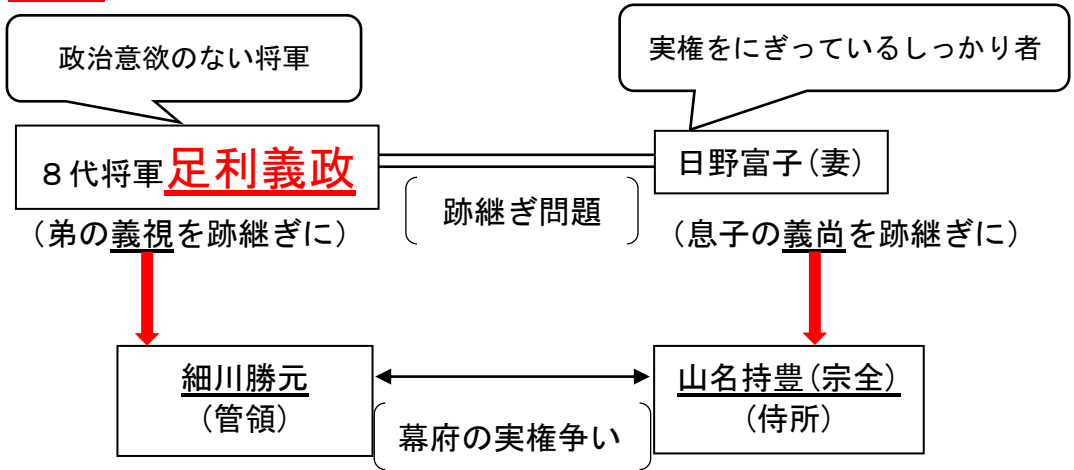
② 嘉吉の土一揆：6代将軍義教が赤松氏に殺害された後、政治的混乱が続き、京都の農村を中心に借金帳消しを求めておきた一揆。

嘉吉の乱(足利義教暗殺事件)・各地での一揆などで室町幕府は力が弱まった。

8代将軍足利義政(1449-1473 将軍職)は土一揆による徳政令(借金帳消し)を13回も出していた。

(3) **応仁の乱**…將軍の跡継ぎ争いと、細川氏・山名氏の対立でおきた争い。

1467年(11年間) 場所：京都



この戦乱の中で下級武士や民衆を歩兵にした集団戦法がうまれた。
(足輕)

11年続いた戦乱によって、室町幕府は權威を失い、守護大名も衰えた。

のちに領国の支配をめぐった 100年間続く戦国時代へと変わっていった。

5 戦国時代

(1) **下剋上**…身分の下の者が上の者に打ち勝つこと。

(守護大名の家臣が地侍を従えて力をのばし、主君の守護大名をたおした)
身分下 身分上

<下剋上でのし上がった戦国大名たち>

主君 (身分上)	細川氏	斯波氏	京極氏	大内氏	山之内上杉氏	土岐氏
家臣・国人 (身分下)	三好氏 松永氏	朝倉氏 織田氏	浅井氏 尼子氏	陶晴賢 毛利氏	上杉謙信	斎藤道三

(2) **戦国大名**…幕府の権力から独立し戦いで領国を支配していく大名。

<戦国時代の主な武将> 実力で広い地域を支配していった。

北条早雲 1456-1519

斎藤道三 1494-1556

毛利元就 1497-1571

今川義元 1519-1560

武田信玄 1521-1573

上杉謙信 1530-1578

明智光秀 1528-1582

織田信長 1534-1582

豊臣秀吉 1537-1598

徳川家康 1543-1616



(3) 戦国大名の統治…それぞれが領国をもち、独立国のようにしていた。

- ① **分国法**：領国をもっていた武将たちが、自分たちの国をおさめるために
つくった**武士や農民が守るべき法**。

「今川仮名目録」…駿河・遠江両国(静岡県)の今川氏の家臣は、主君の許可
を得ないで、他国から嫁をとったり、むこをとったり、
娘を他国へ嫁にやることは、禁ずる。

「朝倉孝景条々」…朝倉家の城のほか国内には城をつくらせない。有力な
家臣は全部、朝倉氏の城のある一乗の谷に引っ越しさせ、
村々には下級の家臣のみをおく。

- ② **城下町**：領主の居城を中心に成立した都市。
商工業者を集め、そこに家臣を住ませた。

(4) 戦国時代の一揆

- ① **土一揆**：土民(農民・地侍・運送業者)がおこした一揆。

<代表的な一揆>⇒**正長の土一揆**：**1428年**

借金に苦しむ近江国坂本(滋賀県の写し)馬借たちが
幕府に徳政令(借金帳消し)を要求し、酒屋・土倉を
おそって借金証文をやぶりすてた。

- ② **国一揆**：国人を中心に地侍・農民らが一致団結して守護大名に対して
おこした一揆。

<代表的な一揆>⇒**山城の国一揆**：**1485年**

京都で、地侍と農民たちが守護大名(畠山氏)の軍勢
を追い払い、翌年に国人たちが宇治の平等院で集会
を開き、農民との団結で守護大名の支配からの独立
に成功した。

- ③ **一向一揆**：急速に勢力をあげた浄土真宗(一向宗)の人々が結束し、
守護大名・戦国大名に対しておこした一揆。
一向宗の門徒は**寺内町**をつくっていた。

(仏教寺院を中心につくられた自治集落)

<代表的な一揆>⇒**加賀の一向一揆**：**1488年**

蓮如(僧侶)が浄土真宗(一向宗)の本願寺を復興し、
近畿地方～北陸・東海地方まで教えをひろめた。
石川県で、信仰のあつい地侍・農民が団結し、莊園
領主や守護大名の支配に抵抗した。富樫氏が滅亡。

6 室町・戦国時代の文化

(1) 室町文化…京都室町(花の御所)に幕府がおかれ、公家と武家の文化が融合し、さらに禅宗の影響をうけた文化。(朝廷に仕える貴族)

明(中国)との交流で産業も発達し、民衆の生活も向上して民衆文化が高まり、地方にも文化がひろまった。

北山文化

3代將軍 足利義満 が鹿苑寺 金閣 を建てた。
期間 1368-1394

① 能(能楽) : 観阿弥・世阿弥父子が大成した歌舞伎劇。



猿楽…祭礼などで演じられる滑稽な物まね劇。
田楽…田植えなど農村の行事でおこなわれる芸能。



狂言…能の合間に演じられた、権力ある人を笑いにした喜劇。

② 禅宗 : 臨済宗が室町幕府の保護をうけ、宋(中国)の制度にならって 五山制度 をつくった。

五山文学

<京都>天龍寺・相国寺・建仁寺・東福寺・万寿寺
<鎌倉>建長寺・円覚寺・寿福寺・浄智寺・浄妙寺

僧たちは 儒 学を学び漢文・漢詩をつくった。

東山文化

8代將軍 足利義政 が慈照寺 銀閣 を建てた。
期間 1449-1473

応仁の乱後に、別荘をつくり建築様式はふすま・畳・床の間などを用いた 書院造 となっている。



① 庭園 : 禅宗の影響をうけて、石と白い砂を用いて自然を表現する 枯山水 とよばれる庭園をつくった。

② 水墨画 : 墨の濃淡だけで表現する絵画。禅宗の影響で僧たちが学んだ。

京都五山の相国寺の僧 雪舟 が応仁の乱のころに、明にわたって絵を学び、日本に帰って日本各地の自然の 水墨画 を大成した。

③ 茶の湯・生け花 : 栄西(鎌倉時代の臨済宗の僧)が宋からの修行後に日本に伝えた喫茶がさかんとなり、武家・公家の間でもはやった。

(2) 民衆と地方の文化…民衆にも楽しまれる文化が生まれた。

- ① **御伽草子** : 「一寸法師」, 「浦島太郎」, 「ものぐさ太郎」などの文章と絵でつづられた物語。
- ② 軍記物 : 鎌倉幕府滅亡から南北朝の内乱を描いた「太平記」がつくられた。
- ③ **連歌** : 和歌の上の句と下の句を別の人が読み交替で読みつないでいくもの。

宗祇が応仁の乱後に各地をまわって指導し、趣ある歌を完成させた。

宗祇 : 雪ながら山もとかすむ夕べかな (五七五)

肖柏 : 行く水とほく梅にほふ里 (七七)

宗長 : 川風に一むら柳春見えて (五七五)

宗祇 : 舟さす音もしるき明けがた (七七)

肖柏 : 月やなほ霧わたる夜に残るらん (五七五)

宗長 : 霜おく野原秋は暮れけり (七七)

「水無瀬三吟百韻」

- ④ **足利学校** : 関東の大名上杉憲実が再興した**儒学**を学ぶ教育機関。戦国時代は北条氏の保護をうけ、僧や武士たちがここで学んだ。



下野(栃木県)

- ⑤ 新仏教のひろがり : 鎌倉時代におこった新仏教が人々に親しまれた。

- ・ **禅** 宗…**臨濟**宗⇒室町幕府の保護をうけて栄えた。
曹洞宗⇒地方の武士や農民にひろまった。
- ・ **日蓮** 宗(法華宗)…日親により、京都の町衆・和泉(大阪)の商工業者たちにひろまった。
- ・ **浄土真**宗(一向宗)…僧の**蓮如**が出て、近畿から北陸・東海の武士や農民にひろまった。
石山(いまの大阪城)の本願寺「**石山本願寺**」を中心に大きく発展。
本願寺周辺を大きな自治として**寺内町**も発達した。

ヨーロッパ人来航

天下統一

鉄砲伝来・キリスト教伝来⇒桶狭間の戦い⇒長篠の戦い⇒本能寺の変

石山本願寺合戦

1 鉄砲・キリスト教伝来

(1) 鉄砲伝来…1543年, ポルトガル人が種子島に漂着し鉄砲を伝えた。
(鹿児島県)

鉄砲は戦国大名にひろまり, 足軽鉄砲隊による集団戦法が生まれた。

(2) キリスト教伝来…1549年, スペイン人のフランシスコ=ザビエル
が鹿児島に来日し, キリスト教を伝えた。(イエズス会)

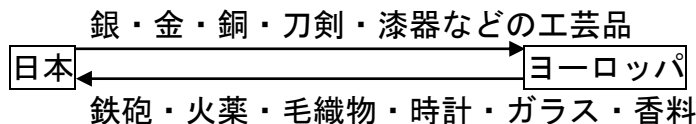
キリスト教は差別のない平等を重んじたため, 人々の間でひろまった。

① キリシタン: 信者は全国で20万人をこえ, 彼らをキリシタンとよんだ。

② キリシタン大名: キリスト教の信者となった大名がでてきた。
大村純忠(肥前:長崎県)・大友宗麟(豊後:大分県)たちは1582年, ローマ教皇のもとに4人の少年を派遣した。これを天正遣欧使節とよんだ。
(伊東マンショ・千々和ミゲル・原マルチノ・中浦ジュリアン)

<大名がキリシタンになった理由>…貿易の利益を得るため。

(3) 南蛮貿易…南方からきた外国人(ポルトガル人・スペイン人)との貿易。
(南蛮人とよんだ)



物珍しいものによって未知の世界に魅力をもち, また貿易での利益を得るために, 自らキリシタン大名になるものも出てきた。

2

天下統一

- (1) **織田信長**…尾張(愛知県)の武将で天下統一にもっとも近かった人物。
1534-1582 「天下布武」をかかげて、様々な戦いで名武将を倒してきた。



(滋賀県 長浜城歴史博物館蔵)

- ① 戦：1. **桶狭間**の戦い⇒1560年 VS 今川義元(駿河：静岡県)
(愛知県) 家来：木下藤吉郎 援軍：松平元康
2. 石山本願寺合戦 ⇒1570年 VS 顕如呼びかけで集まった**一向宗門徒**
(のちの大阪城) (武田信玄・朝倉義景・浅井長政・毛利輝元)
3. **長篠**の戦い ⇒1575年 VS **武田勝頼**(甲斐：山梨県)
(愛知県) 信玄の子



天下最強といわれた武田軍騎馬隊を、鉄砲を用いた集団戦法で破った。

- ② 延暦寺焼き討ち：1571年、延暦寺を家臣の**明智光秀**に焼き討ちさせた。
3000人あまりの僧たちを殺した。
- ③ 室町幕府滅亡：1573年、15代将軍**足利義昭**を京都から追放した。
(石山本願寺合戦にて、有力大名と手を結び裏切ったため。)
- ④ 一向一揆鎮圧：天下統一の妨げであった東海・北陸の一向一揆を滅ぼした。
仏教勢力をおさえるために、キリスト教を保護した。

- ⑤ **楽市**・**楽座**：座を廃止し、自由な商売を許可した政策をおこなった。

- ・ 関所を廃止して、自由な通行を許可した。
- ・ 京都と堺(大阪)重要都市を支配した。

座がなくても、商工業者は自由に営業できること。

商工業者が税を免除され、自由に市で品物を売ることができること。

- ⑥ **安土**城：1576年、近江(滋賀県)に天下統一の拠点となる城を築いた。

- ⑦ **本能寺の変**：中国地方の毛利軍と戦うなか、京都で家臣の**明智光秀**によって攻められて自害した。

(2) **豊臣秀吉**…**関白・太政大臣**の位を得て1590年には全国統一を果たした。

- ① 戦：1. 山崎の戦い ⇒1582年 VS 明智光秀
2. 賤ヶ岳の戦い⇒1583年 VS 柴田勝家
3. 四国征伐 ⇒1585年 VS 長宗我部元親
4. 九州征伐 ⇒1587年 VS 島津義久
5. 小田原征伐 ⇒1590年 VS 北条氏政
6. 奥州平定 ⇒1590年 VS 伊達政宗



全国統一を果たし、のちに**関白**を退き、**太閤**となった。

- ② **大阪城**：1583年、石山本願寺のあった所に壮大な城を築いた。
全国統一の根拠地にした。



- ③ **刀狩**：1588年、農民や武士が武器を持つのを禁じた。

(目的) …**一揆をおこして反抗するのをふせぐため**。

一. 諸国の百姓が、刀・脇ざし・弓・やり・鉄砲などの武具をもつことをかたく禁ずる。そのわけは、百姓が不要な武器をたくわえていると、年貢をおさめることをおこたり、自然に一揆などをくわだて、武士に反抗するようになるからである。

- ④ **太閤検地**：耕作者・土地・年貢の取り分を決めて、これらを**検地帳**に記入して登録管理した。
土地において長さ・面積・コメの量を測る柵を全国統一にした。

記入・登録されると、小農民も百姓とされ、耕作権が認められた。
百姓は年貢をおさめる義務があり、土地を無断で出てはならなかった。
寺社・公家の荘園領主の権利はなくなり、荘園制度が完全に廃止となった。

※石高…田畑などの収穫高を米の量であらわしたもの。(1石=米約150kg)

- ⑤ **兵農分離**：武士と農民との身分の区別をはっきりさせ、身分ごとに職業や住む場所を固定する政策。

- ・ 武士、商人、百姓がその身分を変えることを禁ずる。
- ・ 武士や町人は農村に住むことを禁じ、城下町に住むことを命ずる。

- ⑥ 貨幣の統一：**佐渡**金山(新潟県)・**生野**銀山(兵庫県)・**石見**銀山(島根県)
別子銅山(愛媛県)

金銀による利益を得て、貨幣の統一をはかった。

⑦ **バテレン追放令** : 1587年, キリスト教の布教を禁止し, 宣教師や信者を国外に追放した。

- (理由) 1. キリシタンが一向一揆のような勢力となり, 天下統一のさまたげになると考えたから。
2. 人間の平等を説くキリスト教は, 身分秩序を重んずる考えに反していたから。

- 一. 日本は神国であるのに, キリシタンの国々から邪教を伝えるのは許せないことである。
- 一. 人民を近づけて信者とし, 神社や仏閣を打ちこわすことは許すことができない。
- 一. 伴天連(宣教師)が西洋の知恵によって日本の仏法を破壊するのは許せない。伴天連を国内におくことはできないから, 今日から20日以内にすべて帰国せよ。
- 一. 南蛮船は商売にたずさわるものであるから, キリスト教の問題とは別である。今後も長く商売を続けてよい。

1596年, 宣教師・信者26人がとらえられ, 長崎で処刑された。

高槻城主(大阪府)のキリシタン大名である**高山右近**は信仰を捨てきれず, フィリピンのマニラに追放された。

(3) **秀吉の朝鮮侵略**…明の征服を計画し, 朝鮮を侵略した。

衰え始めた明の征服を考え, 朝鮮に対して日本に服従し, 明へ遠征する道案内を申し入れたが, 朝鮮はそれを断った。よって, 秀吉は2度にわたって朝鮮を侵略した。

- ① **文禄の役** : 1592年, 15万の大軍を首都の漢城(ソウル)送り, 占領した。明軍の応援と李舜臣の水軍に苦しめられた。
- ② **慶長の役** : 1597年, 14万の大軍で再度侵略したが, 翌年秀吉が病死し, 日本兵は撤退した。

(結果) 朝鮮は大きな被害をうけ, 多くの犠牲者を出した。

日本は多くの戦費と兵力を失い, 豊臣政権の衰えを早めた。

朝鮮の技術者を捕虜にし, 陶磁器・活字印刷の技術を伝えさせた。

(文化の略奪)

(出兵した武将)…毛利輝元・小西行長・加藤清正・黒田長政・福島正則

(4) **桃山文化**…戦国大名・大商人による雄大で豪華な活気あふれる文化。

① 城の天守閣 : 安土城・伏見城・大阪城・姫路城

② 障壁画 : **狩野永徳**・山楽の「唐獅子図屏風」



③ 茶の湯 : **千利休**の「茶道の大成」



④ 芸能 : 人形浄瑠璃・**出雲阿国**の「歌舞伎踊り」